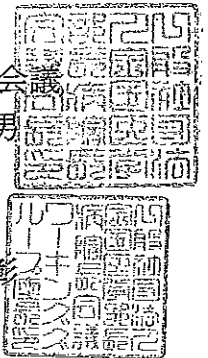


平成 27 年 8 月 7 日

一般社団法人 日本専門医機構
理事長 池田 康夫 殿

一般社団法人
全国医学部長病院長会議
会長 荒川 哲男

専門医に関するWG
座長 小川 彰



新専門医制度に関する迅速な情報公開と制度設計への慎重な対応を要望します

先日の定例社員総会では財務委員会の再編が行われ、今後、機構の活動がスムーズに進むことを期待しております。さて、設立時社員として全国医学部長病院長会議は下記の点について日本専門医機構に要望致します。

1. 迅速な情報公開の要望

機構の活動ならびに各学会との協議に関する不十分な情報のため、本会議会員から、多くの質問、疑問、不安等が寄せられております。さらに、不正確な情報から誤った対応がされるなど、混乱も生じています。機構においては議論の進捗状況や、理事会で決定された事項、今後議論が必要な事項等についての情報を遅滞なく開示する事を要望いたします。

2. 制度設計上の要望

- ① 専門医制度改革は「国民のための良質な医療を維持し発展させる」ものであることに鑑み、地域における医療レベルの相違を最小限に抑え均霑化を担保した専門医の制度設計を行うことを要望いたします。
- ② 専門医制度は歴史的に各学会の長年の努力の下で発展してきたものです。この基礎の上に各学会との強い連携のもとで「新専門医制度」が構築されるべきであり、機構と各学会の密な連携体制が構築されることを要望いたします。

- ③ 大学においても各学会と協力しつつこれまで専門医育成に果してきた役割を今後も継続してゆく所存です。専門医の制度設計において全国医学部長病院長会議の意見も十分に受け入れて頂くことを要望いたします。
- ④ 機構が進めている制度設計では、一部の診療領域において地方における専門医養成が難しくなるのではないかとの懸念が指摘されています。制度設計によっては地域・診療科偏在が更に悪化する可能性に対する危惧です。機構においては新専門医制度の制度設計に対し慎重な対応と、公開された十分な議論を尽くすことを要望いたします。

全国医学部長病院長会議は医学生涯教育の観点から「新専門医制度」の動向に最大限の関心を持って注視しております。会員が不正確な情報で混乱することのないよう、公開された十分な議論のもと適切な制度設計に努めて頂くこと、また、迅速な情報公開について格別のご配慮を頂くようお願い申し上げます。特に情報の公開に関しては、何をいつからどのような方法で行うかを具体的にご教示いただければありがたく存じます。

なお、本要望に対する対応につきましては、文書により9月4日（金）までに回答をお願いいたします。